

INFORMATION

現在も、平成 28 年度の新規参加施設募集を引き続き行っておりますので、連携施設等、訪問依頼がございましたら、是非事務局までご一報ください。

- 9/15** 気仙沼市立病院様… 医局会で説明を行いました。参加費用、病薬連携、調剤薬局の参加費用、病院側のメリット、双方向で共有できないか（紙カルテクリニックとで）等の質問を頂きました。市立病院様の全医師がカードを作成して頂く方向ですすめたいとのことでした。
- 9/15** 大泉記念病院様 … 大学病院からの紐付け依頼で訪問しました。入院の動きは少ないとのこと（療養病院ゆえ）。中核病院より地元の診療所からの紹介が多くなっているとのことでした。
- 9/14** 公立刈田総合病院様 …… 透析部門ミーティングにて MMWIN 説明会を行い、技師・看護師 20 名の方々にご参加頂きました。透析基礎情報を画面に出力して内容説明や、社員登録からの流れ等も説明しました。
- 9/9** さくらい循環器科… 内科クリニック様 紐付け説明で面談した先生にお話を伺い、常に MMWIN のシステムを立ち上げて頂いているとのことでした。「個人情報の保護も大事だが、患者の生命と安全性を守るの方が大事だと思う」とご意見を頂き、3 点セットも置いていただけとのこととなりました。
- 9/8** ユキクリニック様… 職員の方を対象にログインの仕方、紐付けの仕方を説明しました。「思ったよりも手間がかかる」等のご意見を頂きました。
- 9/8** 東北労災病院様 … 連携室を訪問しました。フロー作成の援助や、ブースを設置した際の、場所の選定を行いました。
- 9/7** 古川星陵病院様 … 大学病院からの紐付け依頼で訪問しました。ドクターを含めた、院内の運用フローを早急に検討したいとのことでした。
- 9/6** 松尾けんこうクリニック様 …… お問い合わせ頂き、操作説明を行いました。前日に仙台医療センター様からの紹介患者で MMWIN 登録患者が来院したとのことでした。先生・看護師さん 4 名立ち合いで、実際に紐付け操作を行っていただきました。実際の患者のデータを参照して、先生より「実際に見ると活用できそうだ。患者メモをもっと記入していただくとありがたい、私も活用したいと思う」と、ご感想を頂きました。



MMWIN

発行：一般社団法人 みやぎ医療福祉情報ネットワーク協議会

〒980-8633 仙台市青葉区大手町 1-5 宮城県医師会館 6 階 URL : <http://mmwin.or.jp>
サポートセンター TEL : 022-399-6880 サポートセンター E-mail : support@mmwin.or.jp
事務局 TEL : 022-395-6312 FAX : 022-395-6313 E-mail : office@mmwin.or.jp

当協議会からのメールを受信できない場合がございますので、「@mmwin.or.jp」からのメールを受信できるように設定してください。
『MMWIN』、『みんなのみやぎネット』は、一般社団法人みやぎ医療福祉情報ネットワーク協議会の登録商標です。
※本誌の収録内容の無断転載、複写、引用、改変等を禁じます。

©2016 MMWIN



参加施設に聞く!! MMWINの活用・運用方法は?

角田市にある『コスモ薬局』の薬剤師・阿部様にお話を伺いました。患者さんの加入促進や、システム運用について、積極的に取り組んで頂いております。参加施設の皆さまの、活用のヒントにして頂ければ幸いです。

コスモ薬局様では、隣接している医院の患者さんの他にも、基幹病院からの患者さんもお来局されます。

患者さんの加入にも積極的に取り組んで頂いており、流れとしては、まず、病院でハイリスク薬（糖尿病薬や抗凝固薬等）が投薬された患者さんをピックアップし、声がけをされています。患者さんが病院で検査を受けられた場合、検査結果の用紙を持参の方が少ないことに加え経時的に検査結果を確認できないためです。MMWINのシステムを使えば、用紙を持参しなくても検査結果が見られるため、薬が効いているかの効果判定や、副作用が出ていないかなど、薬剤師目線で検査値を確認出来ますし、病名や病歴を確認することで投薬の参考にもなるそうです。患者さんからも『この薬を飲んでいる意味がわからない』等とご相談があっても、検査結果や病名から判断できることも沢山あるそうです。そういったメリットを簡単にご説明し、患者さんの加入へ繋げていっていただきました。また、加入をしてくださった患者さんには、次回来局時にカードを提示すること、紐付け先の病院でもカードを提示することなど、アフターフォローも合わせて行っているそうです。



コスモ薬局様



薬剤師 阿部様

コスモ薬局様では在宅訪問も行っており、診療を行った先生とのやり取りも、MMWINシステムを活用したいとのことでした。退院時の診療録や、訪問薬剤管理指導記録等、提出する資料があるためです。以前訪問された先で、患者さんの足のむくみがあり、褥瘡の疑いがあったため、患部の写真を医師への報告書に貼り付け次回診察時担当医師に確認してもらったことがあるそうです。このような事例を経験し、様々な情報が電子化され、薬局、病院だけではなく、診療所やケアマネージャー等、患者さんに関わる人が情報を共有できれば地域包括ケアシステムの発展にもつながるため、地域全体で使っていきたい、という考えをお持ちでした。



薬局内の MMWIN コーナー

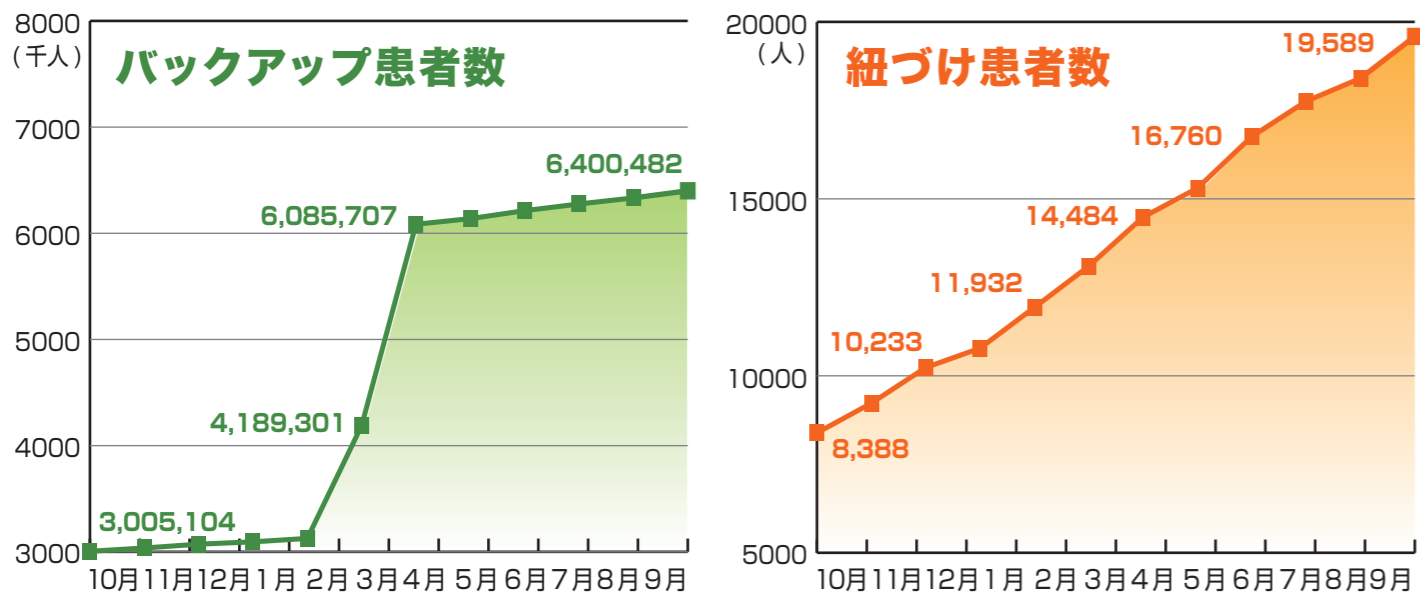
更には加入してくださった患者さんの一覧表を作り、申込日や登録日、紐付日等を記入し、管理されていました。以前は基幹病院での勤務経験もあるとのこと、阿部様からは『病院勤務だったからこそ、検査値や病名が見たいという思いが MMWINシステムで可能になりました。使っていないと意味が無いと思うので、今後も活用していきたい』という前向きなご意見も頂きました。

お忙しい中、ご協力、誠にありがとうございました。今後ともよろしく願い申し上げます。

今後も、参加施設のご紹介や、取り組み・活用方法など、参加施設の生の声をお届けできればと思っております。その他、MMWIN 通信で取り上げて欲しいトピックスなどがありましたら、お気軽に事務局までご連絡ください。

データ推移

紐づけ患者数が、延べ数で19,4589名(9/23付)となりました。今後も、新規加入ブースの設置等、患者加入促進活動の展開を予定しております。参加施設の皆さまにも、引き続きのご協力をお願いいたします。



お知らせ

今後のユーザーズミーティングや関連行事等のお知らせです

第3回気仙沼地区MMWINユーザーズミーティングを開催します

【日時】10月5日(水)午後6時30分～午後8時00分
 【場所】気仙沼市医師会館(気仙沼市四反田95-4)



メールでもご案内させて頂いておりますが、この度「第3回気仙沼地区MMWINユーザーズミーティング」を開催することとなりました。なお、準備の都合上、ご出席の場合は10/3(月)までにご連絡をお願い申し上げます。先に送付しておりますFAX送信票、もしくはメール(office@mmwin.or.jp)でのご連絡でも結構でございます。皆さまのご参加をお待ちしております。何卒宜しくお願い申し上げます。

ポータルサイトのバナーデザインが変わりました

マニュアル集をひとつにまとめ、より使いやすくなるように、リニューアル致しました。マニュアル集ボタンをクリックして頂ければ、各種マニュアルがダウンロード頂けます。参加施設一覧も随時更新しておりますので、是非ご利用ください。



第43回 東北腎不全研究大会「基本を大切に、地域を守る」に参加しました

8/27(土)・28(日)と、東北文化学園大学にて行われた第43回東北腎不全研究大会「基本を大切に、地域を守る」に参加しました。ブースを設置し、テストデータでデモを行い、透析をおこなう病院の先生や看護師の方々に、JCHO仙台病院様との連携システムをご覧いただきました。

また、28日には災害シンポジウムにて、JCHO仙台病院総務企画課の鈴木様が『宮城県の患者情報の共有』として、JCHO仙台病院様でのMMWINによる透析情報共有の取り組みについてご講演されました。



MMWIN通信 送付先メールアドレスご登録のお願い

先月、メールとMMWIN通信に同封した用紙でお知らせさせて頂きましたが、今後、MMWIN通信を郵送の他に、各施設のMMWIN使用者に直接メールで送付したいと考えております。つきましては、貴施設のMMWIN端末使用者の方のメールアドレスを何件でも構いませんので、可能な範囲でお知らせいただけないでしょうか。施設名をご記入の上、返信先は『koho@mmwin.or.jp』までお願い致します。既にご連絡くださった施設様のアドレスは登録しておりますので、今月号から登録して頂いたアドレス宛てに、直接配信を行わせて頂きます。ご登録、誠にありがとうございました。

合わせて、ホームページにて、MMWIN通信のバックナンバーを公開しております。是非、ご覧ください。



国際医療福祉大学院の方々が視察にいらっしゃいました

8/27(土)に、国際医療福祉大学院の武藤先生とゼミ学生の方々が視察にいらっしゃいました。MMWINの概要説明や、質疑応答などを行いました。

